

入札説明書

総合評価方式により工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則(平成17年米子市規則第106号)及び米子市会計規則(平成17年米子市規則第44号)を承知のうえ参加してください。

記

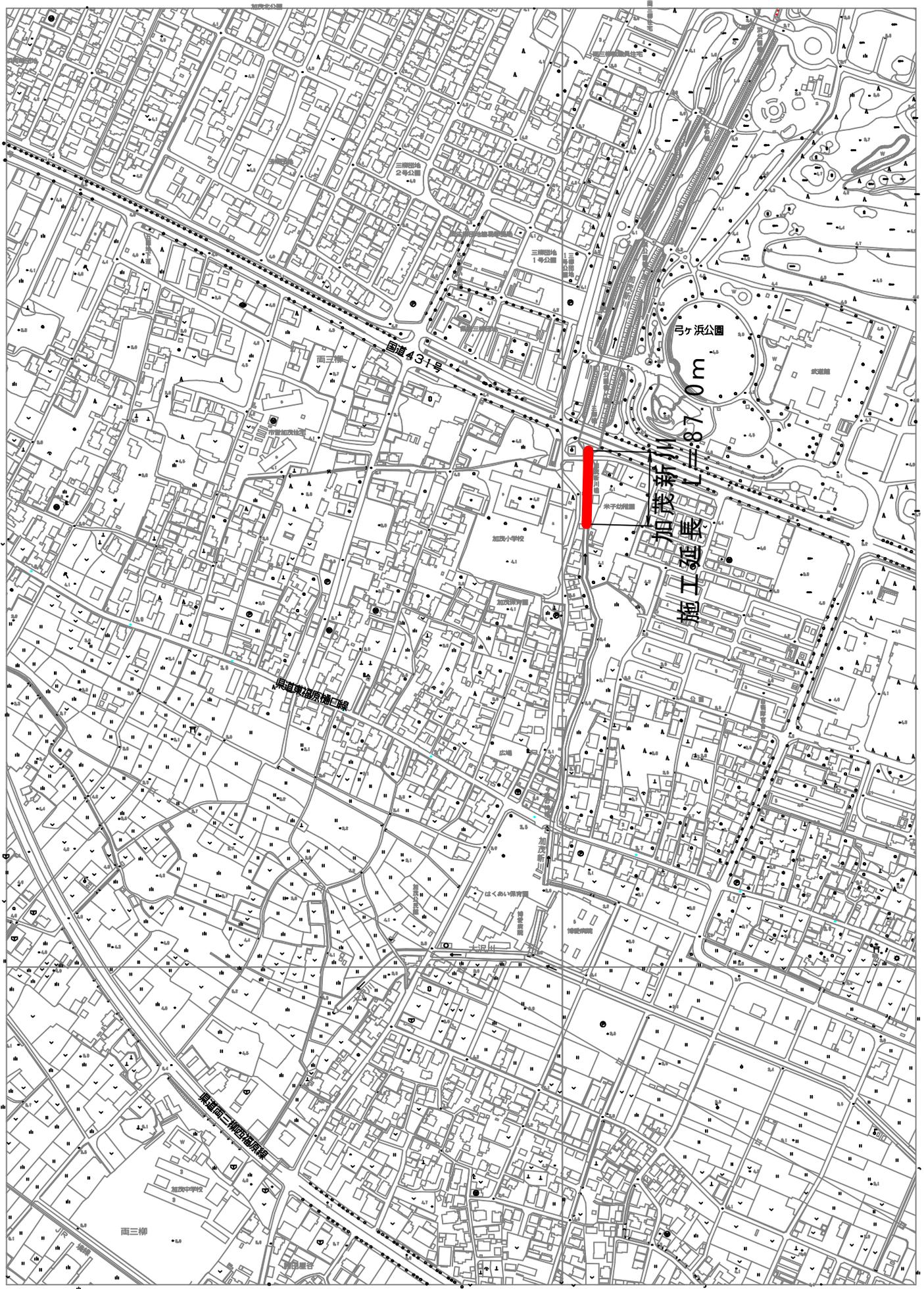
入札に付する工	工 事 名	準用河川加茂新川改良工事		
	工 事 場 所	米子市両三柳地内	工期	契約日から 令和6年3月15日まで
契約条項を示す場所		米子市総務部契約検査課		
担 当 課		都市整備課		
入札保証金に関する事項		入札保証金	免除	
現 場 説 明 会		なし		
開札の日時及び場所		日時 場所	令和5年7月19日 午前9時30分 本庁舎202会議室	
契約保証に関する事項		<p>請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。</p> <p>(1) 契約保証金の納付 (2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供 (3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。)の保証 (4) 公共工事履行保証証券による保証 (5) 履行保証保険契約の締結</p>		
前 払 金	有	40%以内		
部 分 払	有	回数、米子市建設工事執行規則による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する注意事項		<ol style="list-style-type: none"> 開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。 入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。 入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。 入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。 本件入札においては、入札者を米子市総合評価方式による競争入札試行要領に規定する方法で採点評価した評価値が最も高い者を落札予定者とし、応募書類等について審査した後に落札決定する。 評価値が最も高い者が2者以上あるときは、当該者にくじを引かせて落札者を決定するものとする。 失格基準価格を下回る額による入札を行った入札者は、失格とする。 入札書に工事費内訳書及び配置技術者工事成績調書(これに添付する書類を含む。)が同封されていない場合は、失格とする。 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格(円未満切捨て(単価契約を除く。))とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望額の110分の100に相当する金額を入札書に記載する。 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。 入札回数は、1回とする。 		
その他の注意事項		<ol style="list-style-type: none"> 米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。 申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。 同一の主任技術者は、米子市が発注した工事(通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。)に3件を超えて従事することはできないものとする。 別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。 工事現場に配置する技術者等(主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。)は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係(第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。)が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。 		
施工に関する注意事項		<ol style="list-style-type: none"> 工事設計図書 別添のとおり 本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。 この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。 工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。 		
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格		¥52,141,100		
調査基準価格 (直接工事費+共通仮設費+現場管理費の9/10+一般管理費の5.5/10)×1.1				
失格基準価格 (直接工事費+共通仮設費+現場管理費の9/10+一般管理費の5.5/10)×0.99×1.1				
総合評価方式で決定する調査基準価格は、1.1を乗ずる前の価格の1万円未満の端数を切り上げて算定する。失格基準価格はさらに0.99を乗じた価格の1万円未満の端数を切り上げて算定する。				

工 事 設 計 書

令和 5 年度	工事名	準用河川加茂新川改良工事				
		部長	課長	担当課長補佐	審査	設計
設計金額	円					
工 期	契約日 から 令和6年3月15日 まで					
工 事 場 所	米子市 両三柳 地内					
工 事 概 要	施工延長 L=87.0m					
	河川土工 一式					
	護岸工 一式					
	付属施設工 一式					
	構造物撤去工 一式					
	仮設工 一式					

米 子 市

位置図 縮尺：1/5000



1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事的確かな施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
 - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
 - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成17年11月15日付第200500080172号県土整備部長通知）によること。

6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 請負業者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に加入するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第25条第5項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第26条第5項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第26条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第25条」と読み替えるものとする。

契約書第25条第6項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第25条第6項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

現場説明書

令和5年4月1日改正
特記事項1

仕様書		本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。 ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u> ・ <u>鳥取県土木工事施工管理基準</u> ・ _____
工程	① (他工事等との調整) ② (部分完成、着工保留) ③ (施工時間) ④ (余裕期間設定工事) ⑤ (鋼材の調達の遅れによる工期の延長) ⑥ (週休2日モデル工事)	_____については、_____と関連するので相互の連絡を密にすること。 _____については、_____まで_____ (すること ・ しないこと)。 本工事の施工時間は、 <u>8:30 ~ 17:00</u> とする。 本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領（令和3年4月1日施行）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。 この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。 本工事は、米子市「週休2日工事モデル工事」試行実施要領（土木工事）（令和3年4月1日施行）の対象工事である。モデル工事を選択する場合は、工事着手日までに発注者に協議をすること。選択後の取扱いについては、同要領の規定による。
用地関係	① (用地・物件等未処理)	本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。 なお、_____頃_____の予定である。
支障物件	① (埋設物等の事前調査) ② (支障物件) ③ (立木の置き場所)	工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[未調査 調査済み]である。 _____の施工に当って、_____が支障となっているが、_____までに移設が完了する見込みである。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 工事用地内の立木は伐採し、_____に置くこと。
対公害	① (騒音振動対策)	「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。 本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。
安全対策	① (交通安全施設等)	一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。 なお、交通整理の必要日数 <u>2</u> 日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計 _____名 (交代要員[有・無])、交通誘導員Bを合計 <u>4</u> 名 (交代要員[有・無])を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合には、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置しているとみなす。
排水処理濁水	① (濁水処理)	工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。 なお、これにより難しい場合は別途協議すること。

現場説明書

特記事項2

	<p>【建設発生土（処理）】</p> <p>①（他工事等流用）</p> <p>②（建設技術センター）</p> <p>③（民間残土受入地）</p> <p>④（土質改良プラント）</p>	<p>建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。</p> <p>建設発生土は_____市・町・村_____地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として、1m³当たり円をセンターに支払うこと。</p> <p>建設発生土は、<u>米子</u>市・町・村<u>尾高</u>地内の（<u>小倉興産</u>）に運搬（片道運搬距離<u>17.1</u> km）するものとする。なお、処理費として、1m³当たり<u>1,700</u>円を<u>事業者</u>に支払うこと。</p> <p>建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として1m³当たり_____円を_____に支払うこと。</p>
建設 副 産 物 の 処 理	<p>【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】</p> <p>⑤（分別解体等）</p> <p>⑥（他工事等流用）</p> <p>⑦（再資源化施設への搬出）</p> <p>（施設の名称・受入れ費用）</p> <p>（受入れ時間帯）</p> <p>（受入れ条件）</p> <p>⑧（木材市場等へ売却）</p> <p>⑨（最終処理等）</p> <p>⑩（産業廃棄物の処理に係る税）</p>	<p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。</p> <p>なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊 1m³当り_____円 アスファルト塊 1m³当り_____円 建設発生木材 1m³当り_____円</p> <p>[Co 雑割材・_____]は、_____市・町・村_____地内_____工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。</p> <p>再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊 <u>米子</u>市・町・村<u>夜見町</u>地内の（<u>大成商事</u>） （運搬距離 <u>1.6</u> km）、費用 1t 当り <u>1,800</u> 円 アスファルト塊 _____市・町・村_____地内の_____ （運搬距離_____km）、費用 1t 当り_____円 廃プラスチック類 _____市・町・村_____地内の_____ （運搬距離_____km）、費用 1t 当り_____円 その他（金属くず）<u>米子</u>市・町・村<u>夜見町</u>地内の（<u>大成商事</u>） （運搬距離 <u>1.6</u> km）、費用 1t 当り <u>40,000</u> 円</p> <p>8時～17時（平日）</p> <p>ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。</p> <p>イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。</p> <p>ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径_____cm以下、長さ_____m以下であること。</p> <p>エ 2次公害発生のある物質（廃油等）を含まないこと。</p> <p>建設発生木材は_____市・町・村_____地内の_____への搬出（片道運搬距離_____km）を想定し、_____円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。</p> <p>_____については、_____市・町・村_____地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離_____km）を想定し、その費用として1t当たり_____円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。</p> <p>産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を_____円見込んでいる。</p>

現場説明書

特記事項3

建設副産物の使用	<p>① (建設発生土の使用)</p> <p>② (再生資材の使用)</p>	<p>_____ 工事から [当該工事運搬・相手方運搬] の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>1) C 〇雑割材は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>2) アスファルト・コンクリート切削殻は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>3) ・再生クラッシャーラン [規格：RC-40] は、使用箇所：_____ 河床盛土 _____ に使用する。 ・再生コンクリート砂 [規格：RS- _____] は、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>4) 再生加熱アスファルト混合物 [規格： _____] は、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>5) その他再生資材 [資材名： _____] [規格： _____] は、使用箇所：_____ に使用する。</p>
工事用道路	<p>① (農地の一時転用について)</p>	<p>本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。</p>
仮設備		

現場説明書

特記事項4

- ① (労災補償に必要な保険の付保)
- ② (現場環境改善)

本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。

本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と〔する→しない〕。

下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1実施内容ずつ（いずれか1項目のみ2実施内容）の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。

実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。

地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。

1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。

その他

計上費目	実施内容
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献
防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）

※明示する項目を_____部分に記入又は追記し、不要部分は——で削除して使用すること。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		□鉄筋コンクリート造 □その他()	
工事の種類		□新築工事 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・修繕工事 □解体工事 □電気 □水道 □ガス □下水道 □鉄道 □電話 □その他()	
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート □コンクリート及び鉄から成る建設資材 □アスファルト・コンクリート □木材	
工作物に 関する調査 の結果	工作物の状況	築年数 _____ 年 その他()	
	周辺状況	周辺にある施設 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 □商業施設 <input checked="" type="checkbox"/> 学校 □病院 □その他() 敷地境界との最短距離 約 _____ m その他()	
工作物に 関する調査 の結果及 び工事着 手前に実 施する措 置の 内容	工作物に関する調査の結果		工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所	作業場所 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 □不十分 その他()	
	搬出経路	障害物 □有() <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約 _____ m 通学路 □有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 その他()	
	特定建設資材への付着物(解 体・維持・修繕工事のみ)	□有 () □無	
	他法令関係 (解体・維持・ 修繕工事の み)	石綿 (大気汚染防止 法・安全衛生法 石綿則)	□有 特定建設資材への付着(□有 □無) □無
その他			
工 程 ご と の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 □無	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 □無	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 □有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 □無	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 □無	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
⑥その他 ()	その他の工事 □有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用	
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		□上の工程における⑤→④→③の順序 □その他() その他の場合の理由()	
工作物に用いられた建設資材の量 の見込み(解体工事のみ)		トン	
廃 棄 物 発 生 見 込 量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み (全工事)並びに特定建設資材が使用される工 作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特 定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物 の部分(維持・修繕・解体工事のみ)	種類	量の見込み
		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊	1 トン
		□アスファルト・コンクリート塊	トン
		□建設発生木材	トン
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他		使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)	
備考		□① □② □③ <input checked="" type="checkbox"/> ④ □⑤ □⑥ □① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □① □② □③ □④ □⑤ □⑥	

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	54 米子市 実施設計書 当初 05-*****-11113-40 0 1 実施単価 30 米子市 0-05.06.10(0) 1 公共				
	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
工種 現場環境改善費 施工地域 契約保証区分 豪雪割増 工期算定区分 週休二日補正係数	01 河川 01 率計上する（地方部） 19 補正なし 01 金銭保証（0.04%） 01 豪雪割増あり 01 算出する 01 週休二日補正なし				

数量表(左岸)

(1/2)

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
河川土工	掘削工	河床掘削	玉石混じり土砂	m ³	44.6	
	盛土工	河床盛土	碎石・購入土	m ³	17.6	
	残土処理工	残土処分	玉石混じり土砂	m ³	60.4	
護岸工	作業土工	床堀	玉石混じり土砂	m ³	21.1	
		埋戻	流用土	m ³	4.8	
	修景パネル工	修景パネル	1600×700×70 標準	枚	93	
			1600×700×70 短尺	枚	12	
			1600×700×70 短尺+加工	枚	2	
		(据付工)	ラフテレーンクレーン 16t吊	枚	107	
		(固定金具)	プレート 6×250×250	枚	416	
			丸座 6×φ80	枚	416	
			ボルト M16×40(4.6)	本	1,664	
			ワッシャー M16	枚	1,664	
			寸切りボルト M16×300(4.6)	本	416	
			ナット M16	個	416	
			L形鋼材 L75×75×6-100	本	416	
		(付属品)	固定用クサビ	個	214	
			無収縮モルタル	m ³	0.28	
		(下部受け金具)	溝形鋼 [100×50×5×7.5-540	本	106	
			等辺山型鋼 L 75×75×6-50	本	106	
		(溶接工)	ケレン	m ²	8.09	
			すみ肉溶接	m	190.5	
			K形フレア溶接	m	62.4	
		充填コンクリート工	充填コンクリート σ ck=18N/mm ²	m ³	20.68	
			型枠	m ²	17.4	

(左岸)		護岸工		数量集計表	
種別	細別	規格	単位	数量	摘要
作業土工	床堀	玉石混じ土砂	m ³	21.1	13.3 + 7.8
	埋戻	流用土	m ³	4.8	
修景パネル	修景パネル	1600×700×70 標準	枚	93	
	修景パネル	1600×700×70 短尺	枚	12	
	修景パネル	1600×700×70 短尺+加工	枚	2	
	据付工	ラフテレーンクレーン 16t吊	枚	107	
固定金具	プレート	6×250×250	枚	416	
	丸座	6×φ80	枚	416	
	ボルト	M16×40(4.6)	本	1664	
	ワッシャー	M16	枚	1664	
	寸切りボルト	M16×300(4.6)	本	416	
	ナット	M16	個	416	
	L形鋼材	L 75×75×6 -100	本	416	
付属品	固定用クサビ		個	214	
	無収縮モルタル		m ³	0.28	
下部受け金具	溝形鋼	[100×50×5×7.5-540	本	106	
	等辺山型鋼	L 75×75×6-50	本	106	
溶接工	ケレン		m ²	8.09	
	すみ肉溶接		m	190.5	
	K形フレア溶接		m	62.4	
コンクリート工	充填コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	20.68	
	型枠		m ²	17.4	
	無収縮モルタル		m ³	0.52	
	コテ仕上げ		m ²	17.4	
	目地工	t=10mm	m ²	1.41	
	運搬処理工	コンクリート構造物 鉄筋	m ³	0.28	
排水工	地下排水工		m	87.5	
底張工	底張コンクリート	t=20cm σ ck=18N/mm ²	m ²	243.4	
	目地工	t=20mm	m ²	5.22	
	均しコンクリート	t=10cm σ ck=18N/mm ²	m ²	243.4	
	排水孔		箇所	17	
床止め工	床止め工		m	3.7	

左岸 修景パネル数量計算書

1. 修景パネル(1600×700×70・標準)	=	93 枚
2. 修景パネル(1600×700×70・短尺)	=	12 枚
3. 修景パネル(1600×700×70・短尺+加工)	=	2 枚
4. 修景パネル据付工(ラフテレーンクレーン16t吊)		
93 + 12 + 2	=	107 枚
5. 固定金具 プレート(6×250×250)		
標準 短尺(1.1m以上) 短尺(1.1m未満) 短尺+加工		
93 × 4 + 8 × 4 + 4 × 2 + 2 × 2	=	416 枚
6. 固定金具 丸座(6×φ80)		
標準 短尺(1.1m以上) 短尺(1.1m未満) 短尺+加工		
93 × 4 + 8 × 4 + 4 × 2 + 2 × 2	=	416 枚
7. 固定金具 ボルト(M16×40(4.6))		
416 × 4	=	1664 本
8. 固定金具 ワッシャー(M16)		
416 × 4	=	1664 枚
9. 固定金具 寸切りボルト(M16×300(4.6))		
標準 短尺(1.1m以上) 短尺(1.1m未満) 短尺+加工		
93 × 4 + 8 × 4 + 4 × 2 + 2 × 2	=	416 本
10. 固定金具 ナット(M16)		
標準 短尺(1.1m以上) 短尺(1.1m未満) 短尺+加工		
93 × 4 + 8 × 4 + 4 × 2 + 2 × 2	=	416 個
11. 固定金具 L形鋼材(L 75×75×6-100)		
標準 短尺(1.1m以上) 短尺(1.1m未満) 短尺+加工		
93 × 4 + 8 × 4 + 4 × 2 + 2 × 2	=	416 本
12. 付属品 固定用クサビ		
標準 短尺 短尺+加工		
93 × 2 + 12 × 2 + 2 × 2	=	214 個
13. 付属品 無収縮モルタル		
0.055 ² × π × 0.07 × 416	=	0.28 m ³
14. 下部受け金具 溝形鋼(〔 100×50×5×7.5-540)		
標準 短尺(1.1m以上) 短尺(1.1m未満)		
47 × 2 + 5 × 2 + 2 × 1	=	106 本

15. 下部受け金具 等辺山型鋼(L 75×75×6-50)
 標準 短尺(1.1m以上) 短尺(1.1m未満)
 $47 \times 2 + 5 \times 2 + 2 \times 1 = 106 \text{ 本}$

16. ケレン
 $0.125 \times 0.125 \times 416 + 0.15 \times 0.10 \times 106 = 8.09 \text{ m}^2$

17. すみ肉溶接
 $0.075 \times 4 \times 416$
 $+ (0.10 + 0.09 + 0.05 \times 2 + 0.04 \times 2$
 $+ 0.075 \times 2 + 0.05 \times 2) \times 106 = 190.5 \text{ m}$

18. K形フレア溶接
 $0.075 \times 2 \times 416 = 62.4 \text{ m}$

19. 充填コンクリート($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$)
 修景パネル設置部 開口部
 $115.8 \times 0.15 + 17.4 \times 0.19 = 20.68 \text{ m}^3$

20. 型枠
 $= 17.4 \text{ m}^2$

21. 無収縮モルタル
 $17.4 \times 0.03 = 0.52 \text{ m}^3$

22. コテ仕上げ
 $= 17.4 \text{ m}^2$

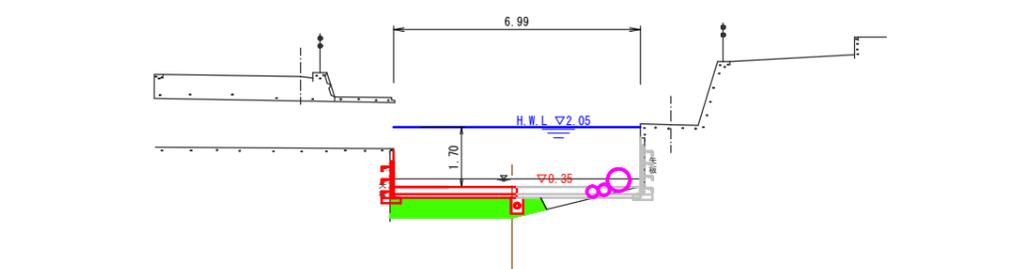
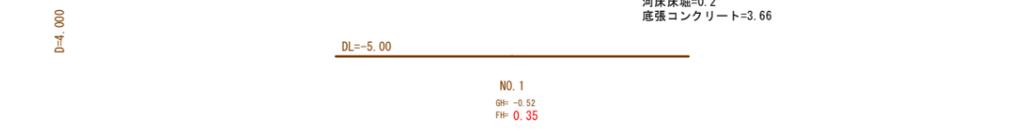
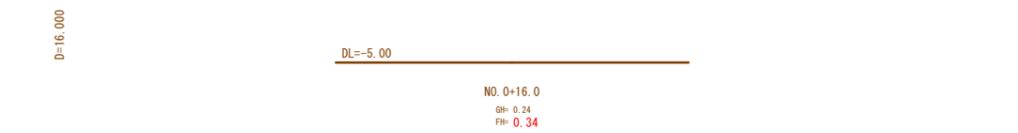
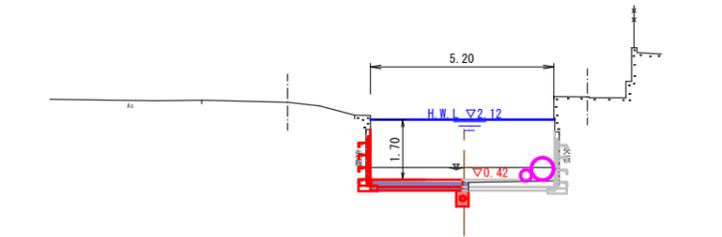
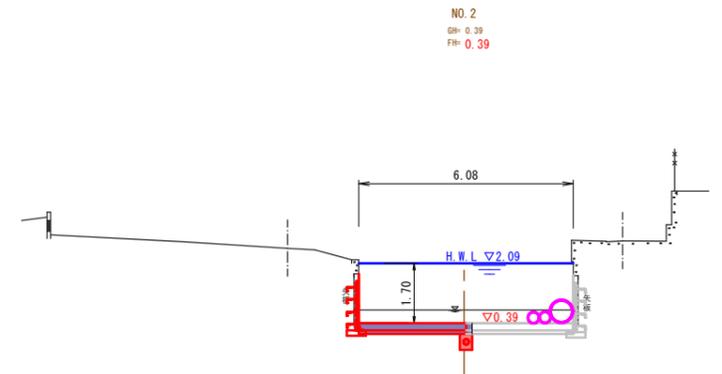
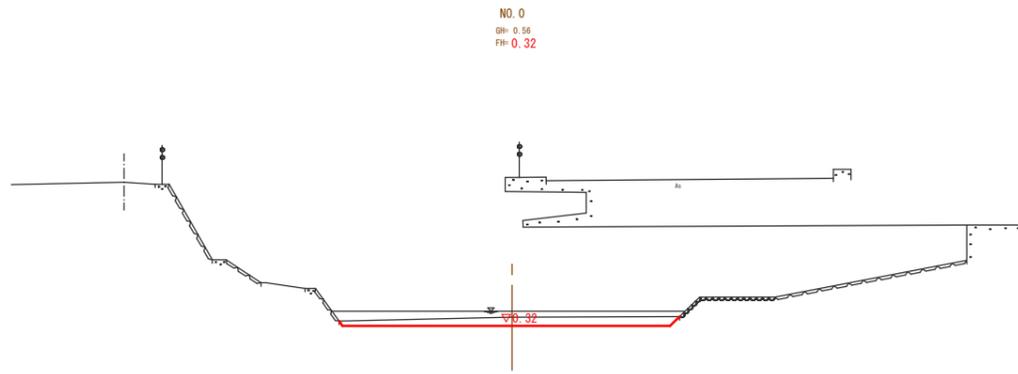
23. 目地工(t=10mm)
 $0.11 \times 1.60 \times 8 = 1.41 \text{ m}^2$

24. 運搬処理工(コンクリート構造物 鉄筋)
 標準パネル寸法
 $1.60 \times 0.70 \times 14$
 短尺0.95m 短尺1.30m 短尺1.40m 短尺1.50m
 $- (0.95 \times 4 + 1.30 \times 4 + 1.40 \times 1 + 1.50 \times 3) \times 0.70$
 短尺+加工(NO.1付近) 短尺+加工(水路付近)
 $- (1.40 \times 0.34 \times 1 + 0.745 \times 1)$
 $= 4.029$
 $4.029 \times 0.07 = 0.28 \text{ m}^3$

仮設工数量計算書

(左岸)

1. 耐候性大型土のう(製作・設置)
N= 10 + 12 = 22 袋
2. 仮置土(内浜処理場)
V = 22.0 m³
3. 水中ポンプ(6インチ)
N = 1 基 (28日)
4. ポリエチレン管(φ 300・設置・撤去)
L= 21.0 + 93.0 + 61.0 + 25.0 = 200.0 m
右岸施工で使用
5. ポリエチレン管(φ 600・設置・撤去)
L = 96.0 m
右岸施工で使用
6. 交通誘導警備員
N = 2 人



河床掘削=1.0
河床床堀=0.2
底張コンクリート=3.04

河床掘削=0.8
河床床堀=0.2
底張コンクリート=3.66

河床掘削=0.7
河床床堀=0.2
底張コンクリート=2.61

河床盛土=2.2
底張コンクリート=3.50

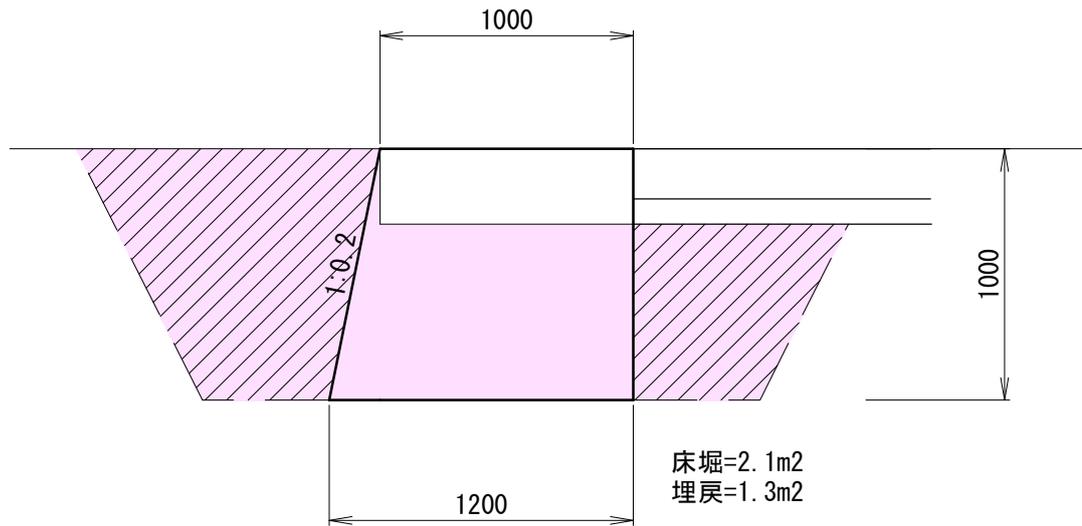
河床掘削=0.4
河床床堀=0.2
底張コンクリート=2.18

NO. 0~NO. 4 左岸側	
図面番号	第 枚内 号
図面名称	準用河川加茂新川改良工事 横断面図(1/1)
縮尺	1:100
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

左岸施工 作業土工

床止め工

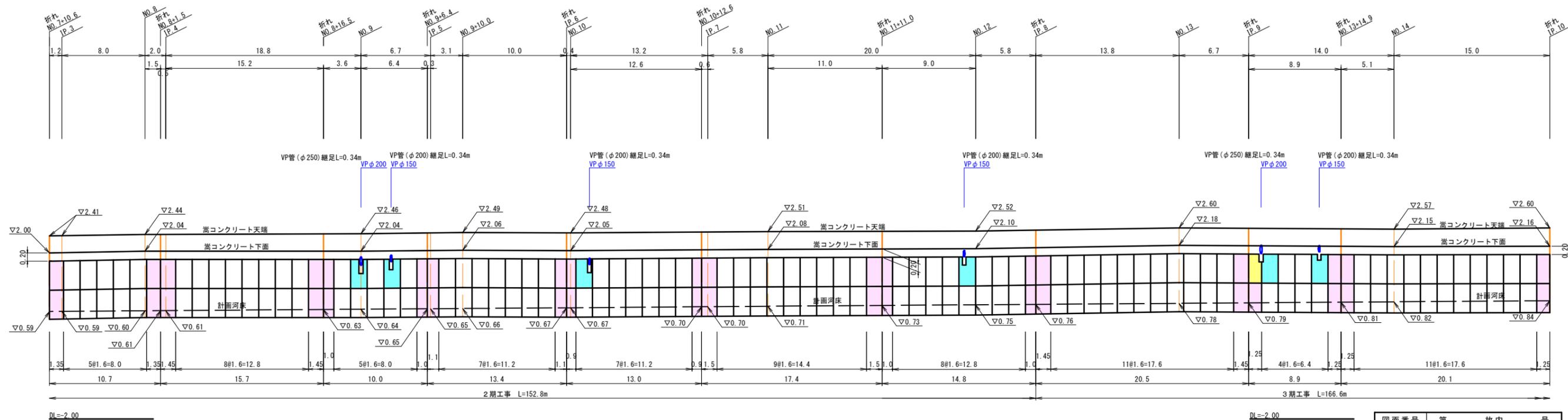
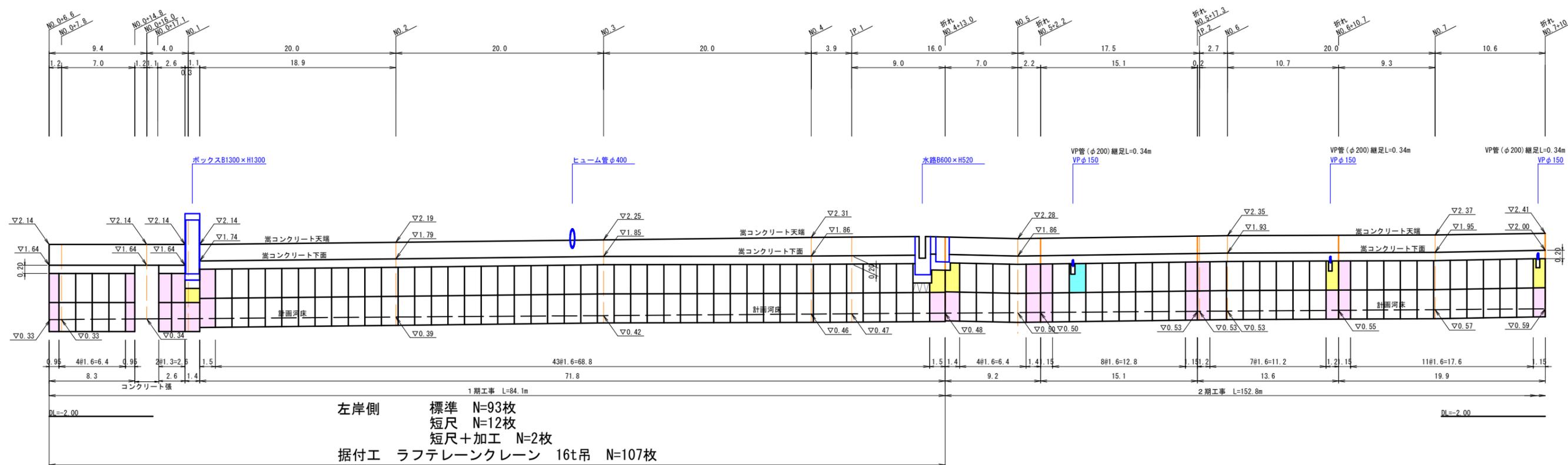
S=1:30



床堀=2.1m²
埋戻=1.3m²

床堀=2.1 × 3.7=7.8m³
埋戻=1.3 × 3.7=4.8m³

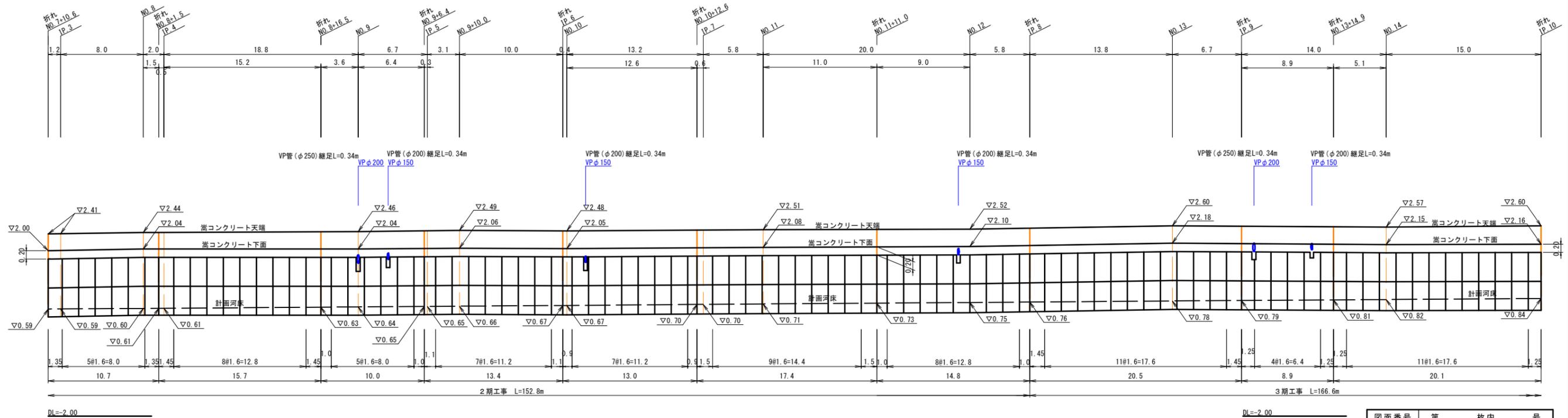
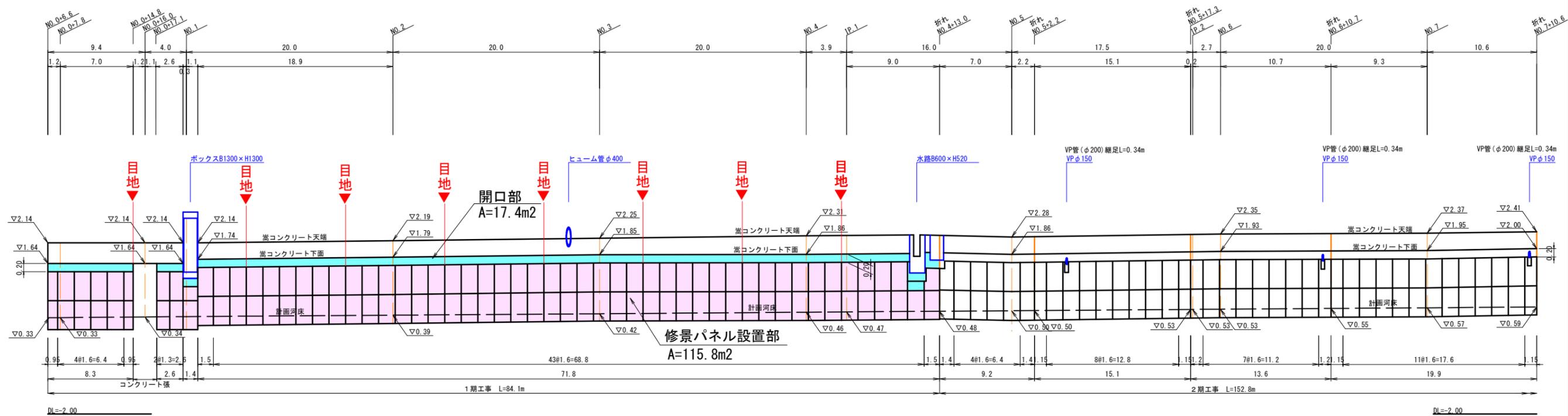
修景パネル展開図(左岸)(1/3) HS=1:200 VS=1:50
 NO. 0+6.6~IP. 10(NO. 14+15.18)



凡例	
修景パネル(加工)	
修景パネル(短尺)	
修景パネル(短尺+加工)	

図面番号	第	枚内	号
図面名称	準用河川加茂新川改良工事 修景パネル数量(左岸)(1/2)		
縮尺	図示		
製図年月日	令和	年	月 日
写図年月日	令和	年	月 日
米子市都市整備部都市整備課			

修景パネル展開図(左岸) (1/3) HS=1:200 VS=1:50
 NO. 0+6. 6~IP. 10 (NO. 14+15. 18)

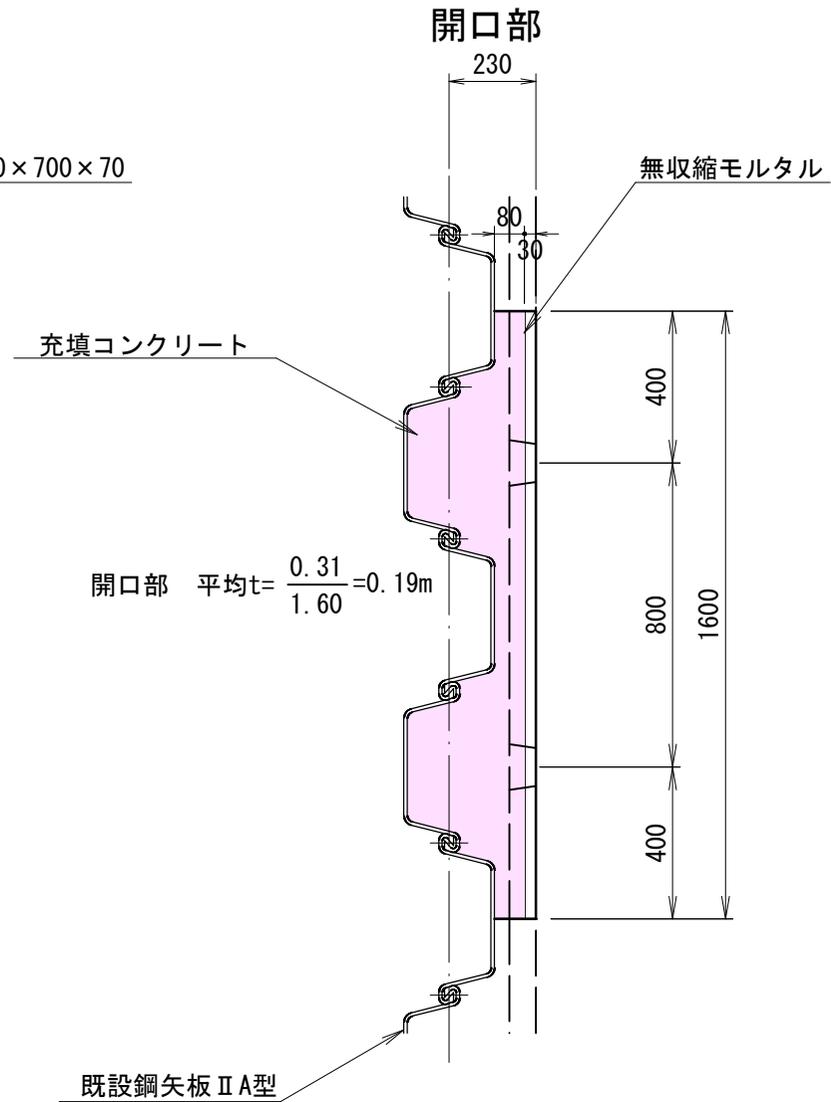
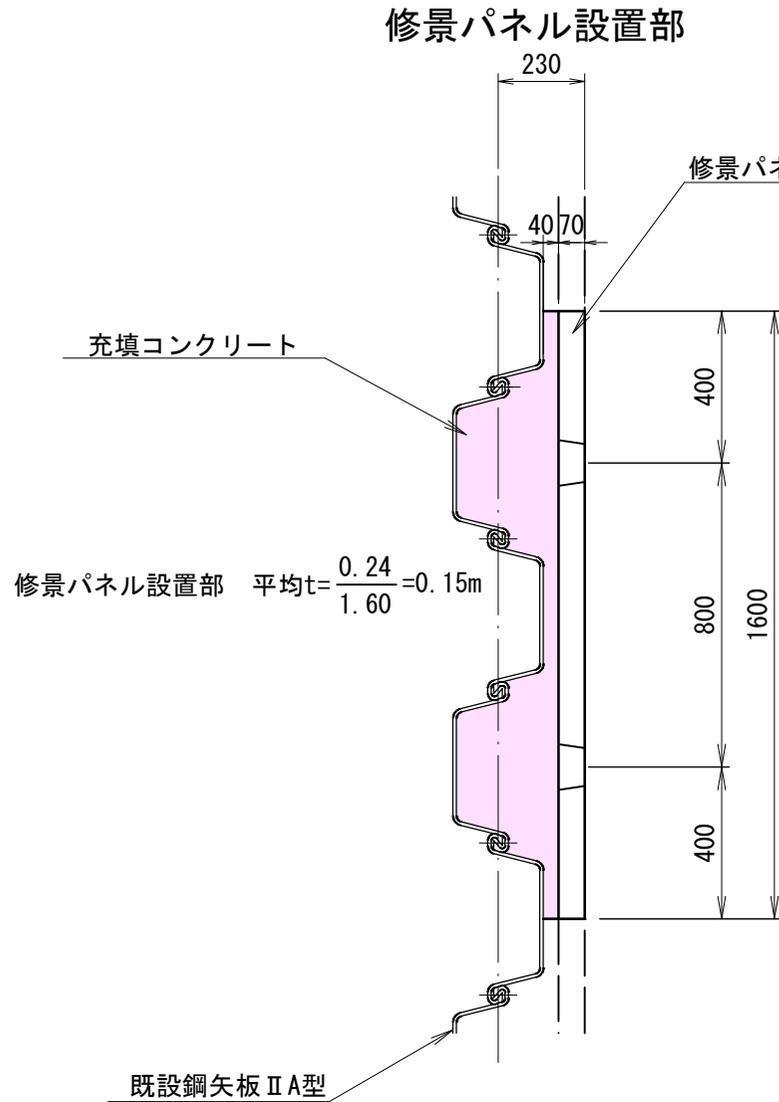


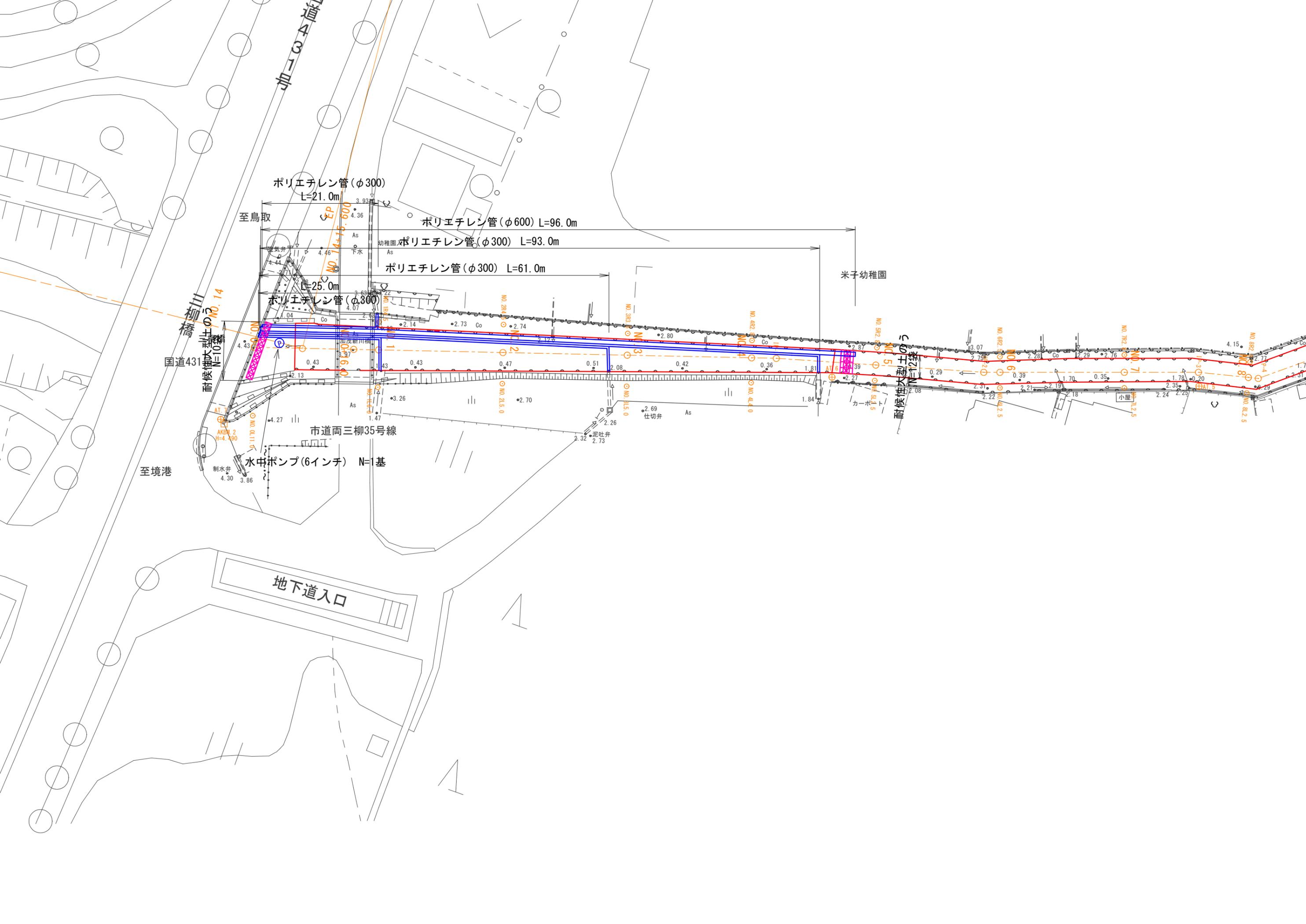
図面番号	第 枚内 号
図面名称	準用河川加茂新川改良工事 修景パネル数量(左岸)(2/2)
縮尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

充填コンクリート算出根拠

修景パネル平面図

S=1:20





ポリエチレン管(φ300)

L=21.0m

ポリエチレン管(φ600) L=96.0m

ポリエチレン管(φ300) L=93.0m

ポリエチレン管(φ300) L=61.0m

L=25.0m

ポリエチレン管(φ300)

市道両三柳35号線

水中ポンプ(6インチ) N=1基

地下道入口

国道431

至境港

米子幼稚園

耐候性大型土留
N=10基
No. 14

耐候性大型土留
N=10基
No. 5

制水弁
4.30
3.86

仕切弁
2.69

泥吐弁
2.32
2.73

小屋
TL2.5

カーポート
No. 5
TL4.5

至鳥取

気井

下水

幼稚園

As

As

Co

As

As

Co

3.93

4.36

4.46

4.44

4.07

3.63

3.97

2.99

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

2.92

4.43

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

4.04

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

4.27

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

2.13

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

0.43

数量表(右岸)

(1/2)

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
河川土工	掘削工	河床掘削	玉石混じり土砂	m ³	47.3	
	盛土工	河床盛土	碎石・購入土	m ³	2.5	
	残土処理工	残土処分	玉石混じり土砂	m ³	49.9	
護岸工	作業土工	床堀	玉石混じり土砂	m ³	8.0	
		埋戻	流用土	m ³	4.9	
	修景パネル工	修景パネル	1600×700×70 標準	枚	104	
		(据付工)	ラフテレーンクレーン 16t吊	枚	104	
		(固定金具)	プレート 6×250×250	枚	416	
			丸座 6×φ80	枚	416	
			ボルト M16×40(4.6)	本	1,664	
			ワッシャー M16	枚	1,664	
			寸切りボルト M16×300(4.6)	本	416	
			ナット M16	個	416	
			L形鋼材 L75×75×6-100	本	416	
		(付属品)	固定用クサビ	個	208	
			無収縮モルタル	m ³	0.28	
		(下部受け金具)	溝形鋼 [100×50×5×7.5-540	本	104	
			等辺山型鋼 L 75×75×6-50	本	104	
		(溶接工)	ケレン	m ²	8.06	
			すみ肉溶接	m	189.3	
			K形フレア溶接	m	62.4	
		充填コンクリート工	充填コンクリート σ ck=18N/mm ²	m ³	20.63	
			型枠	m ²	16.6	
			無収縮モルタル	m ³	0.50	
			コテ仕上げ	m ²	16.6	

(右岸)		護岸工		数量集計表	
種別	細別	規格	単位	数量	摘要
作業土工	床堀	玉石混じり土砂	m ³	8.0	
	埋戻	流用土	m ³	4.9	
修景パネル	修景パネル	1600×700×70 標準	枚	104	
	据付工	ラフテレーンクレーン 16t吊	枚	104	
固定金具	プレート	6×250×250	枚	416	
	丸座	6×φ80	枚	416	
	ボルト	M16×40(4.6)	本	1664	
	ワッシャー	M16	枚	1664	
	寸切りボルト	M16×300(4.6)	本	416	
	ナット	M16	個	416	
	L形鋼材	L 75×75×6-100	本	416	
付属品	固定用クサビ		個	208	
	無収縮モルタル		m ³	0.28	
下部受け金具	溝形鋼	[100×50×5×7.5-540	本	104	
	等辺山型鋼	L 75×75×6-50	本	104	
溶接工	ケレン		m ²	8.06	
	すみ肉溶接		m	189.3	
	K形フレア溶接		m	62.4	
コンクリート工	充填コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	20.63	
	型枠		m ²	16.6	
	無収縮モルタル		m ³	0.50	
	コテ仕上げ		m ²	16.6	
	目地工	t=10mm	m ²	1.41	
底張工	底張コンクリート	t=20cm σ ck=18N/mm ²	m ²	242.6	
	目地工	t=20mm	m ²	5.18	
	均しコンクリート	t=10cm σ ck=18N/mm ²	m ²	242.6	
床止め工	床止め工		m	3.8	

右岸 修景パネル数量計算書

1. 修景パネル(1600×700×70・標準)	=	104 枚
2. 修景パネル据付工(ラフテレーンクレーン16t吊)	=	104 枚
3. 固定金具 プレート(6×250×250) 104 × 4	=	416 枚
4. 固定金具 丸座(6×φ80) 104 × 4	=	416 枚
5. 固定金具 ボルト(M16×40(4.6)) 416 × 4	=	1664 本
6. 固定金具 ワッシャー(M16) 416 × 4	=	1664 枚
7. 固定金具 寸切りボルト(M16×300(4.6)) 104 × 4	=	416 本
8. 固定金具 ナット(M16) 104 × 4	=	416 個
9. 固定金具 L形鋼材(L 75×75×6-100) 104 × 4	=	416 本
10. 付属品 固定用クサビ 104 × 2	=	208 個
11. 付属品 無収縮モルタル $0.055^2 \times \pi \times 0.07 \times 416$	=	0.28 m ³
12. 下部受け金具 溝形鋼(L 100×50×5×7.5-540) 52 × 2	=	104 本
13. 下部受け金具 等辺山型鋼(L 75×75×6-50) 52 × 2	=	104 本
14. ケレン $0.125 \times 0.125 \times 416 + 0.15 \times 0.10 \times 104$	=	8.06 m ²
15. すみ肉溶接 $0.075 \times 4 \times 416$ $+(0.10 + 0.09 + 0.05 \times 2 + 0.04 \times 2$ $+ 0.08 \times 2 + 0.05 \times 2) \times 104$	=	189.3 m
16. K形フレア溶接 $0.075 \times 2 \times 416$	=	62.4 m

17. 充填コンクリート($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$)

修景パネル設置部 開口部

$$116.5 \times 0.15 + 16.6 \times 0.19 = 20.63 \text{ m}^3$$

18. 型枠

$$= 16.6 \text{ m}^2$$

19. 無収縮モルタル

$$16.6 \times 0.03$$

$$= 0.50 \text{ m}^3$$

20. コテ仕上げ

$$= 16.6 \text{ m}^2$$

21. 目地工($t=10\text{mm}$)

$$0.11 \times 1.60 \times 8$$

$$= 1.41 \text{ m}^2$$

鋼材(タラップ)処分

(右岸)

1. 配管用管(Φ34×3t)
(0.60 + 0.60 + 0.20) × 2 × 2.43 kg/m = 6.80 kg

2. 配管用管(Φ17×2t)
0.70 × 6 × 0.85 kg/m = 3.57 kg

3. L形鋼材(50×50×4)
(0.30 + 1.50 + 0.20) × 2 × 3.06 kg/m = 12.24 kg

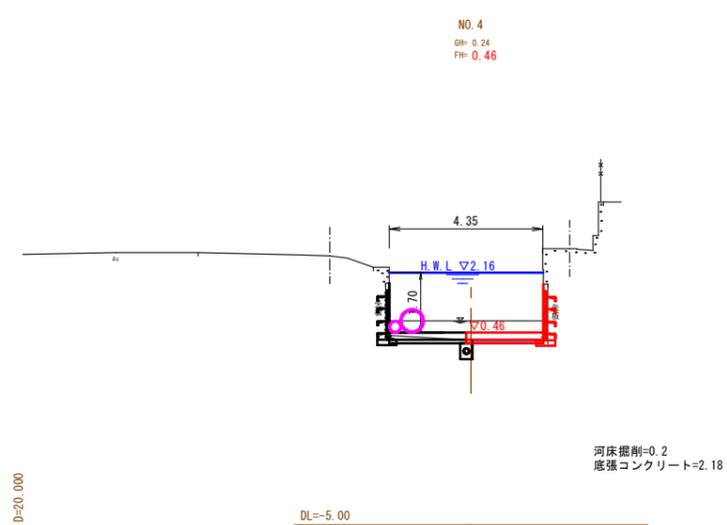
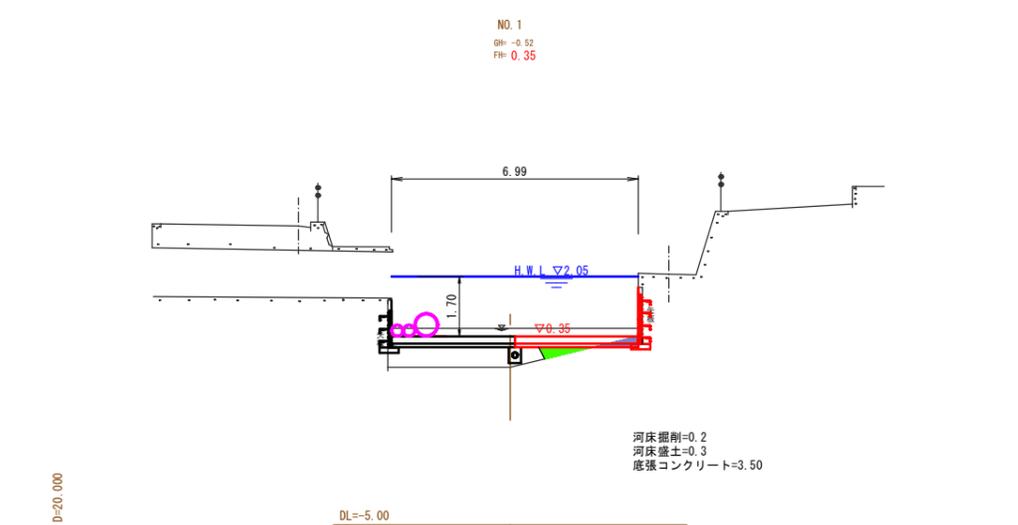
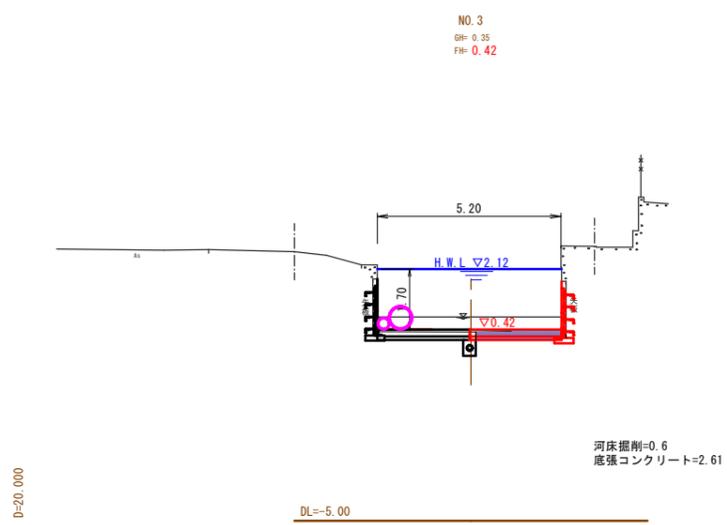
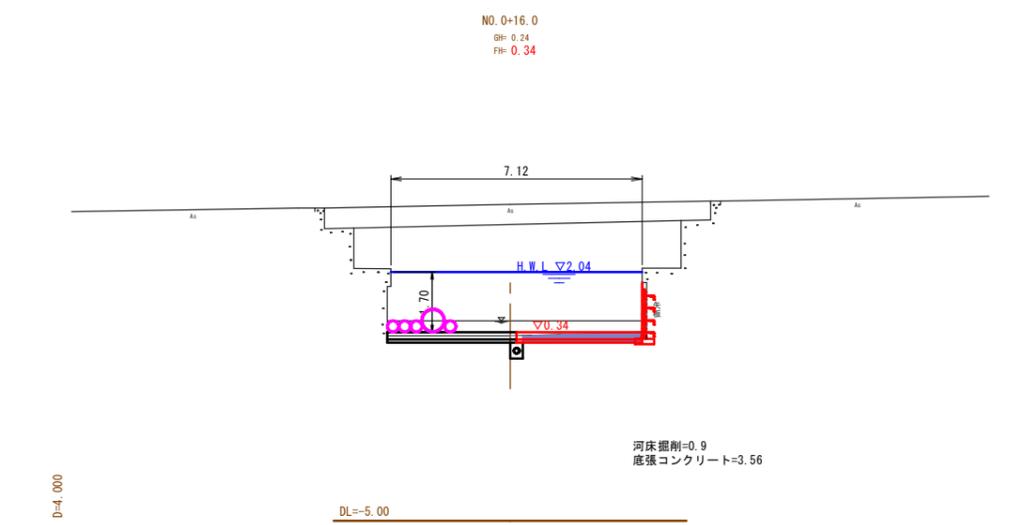
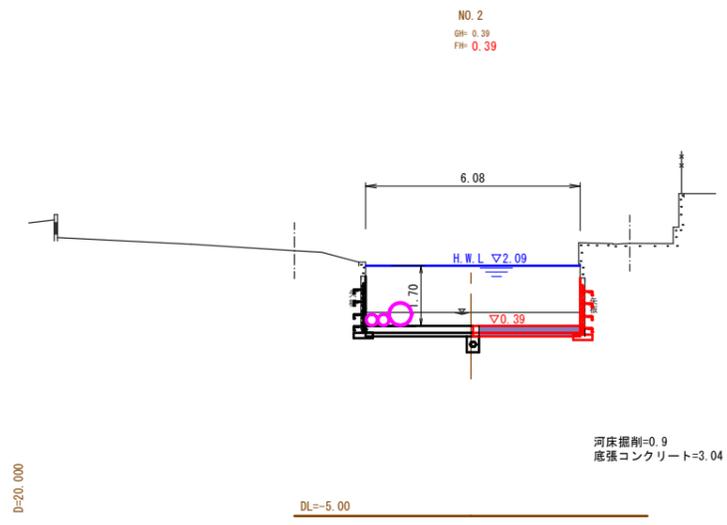
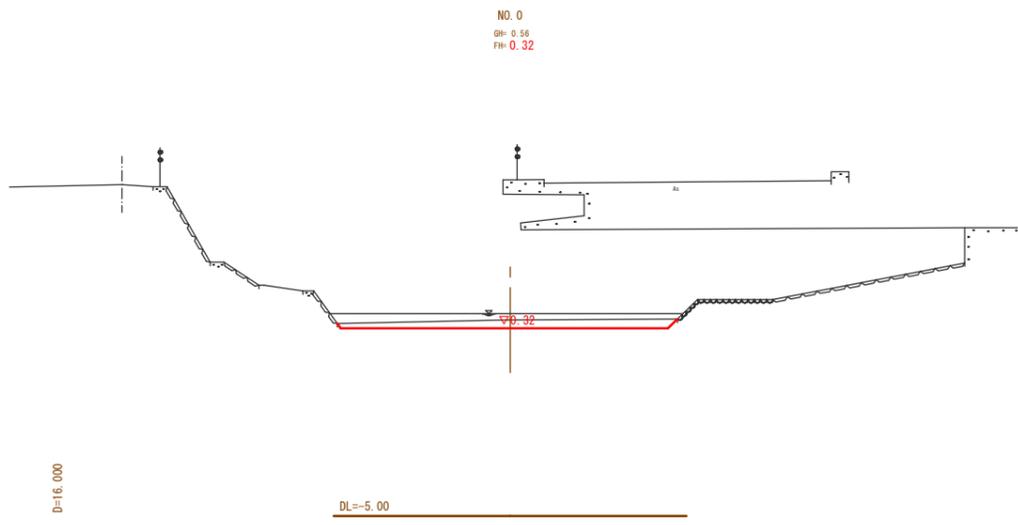
4. プレート(75×6t)
0.14 × 2 × 3.53 kg/m = 0.99 kg

計 = 23.60 kg

仮設工数量計算書

(右岸)

1. 耐候性大型土のう(撤去)※工事区間近接に残置
N= 10 + 12 = 22 袋
2. 水中ポンプ(6インチ)
N = 1 基 (28日)
3. ポリエチレン管(φ300・設置・撤去・左岸施工より転用)
L= 28.0 + 92.0 + 58.0 + 22.0 = 200.0 m
4. ポリエチレン管(φ600・設置・撤去)
L = 97.0 m
うち 96.0 m 左岸施工より転用
うち 1.0 m 転用なし
5. 交通誘導警備員
N = 2 人



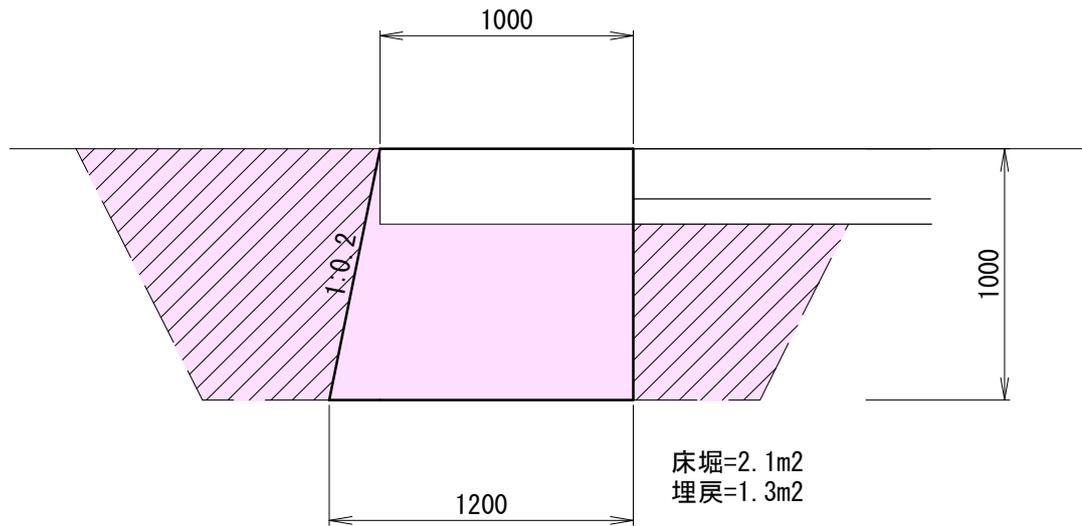
NO. 0~NO. 4 右岸側

図面番号	第 校 内 号
図面名称	準用河川加茂新川改良工事 横断面図(1/1)
縮 尺	1:100
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

右岸施工 作業土工

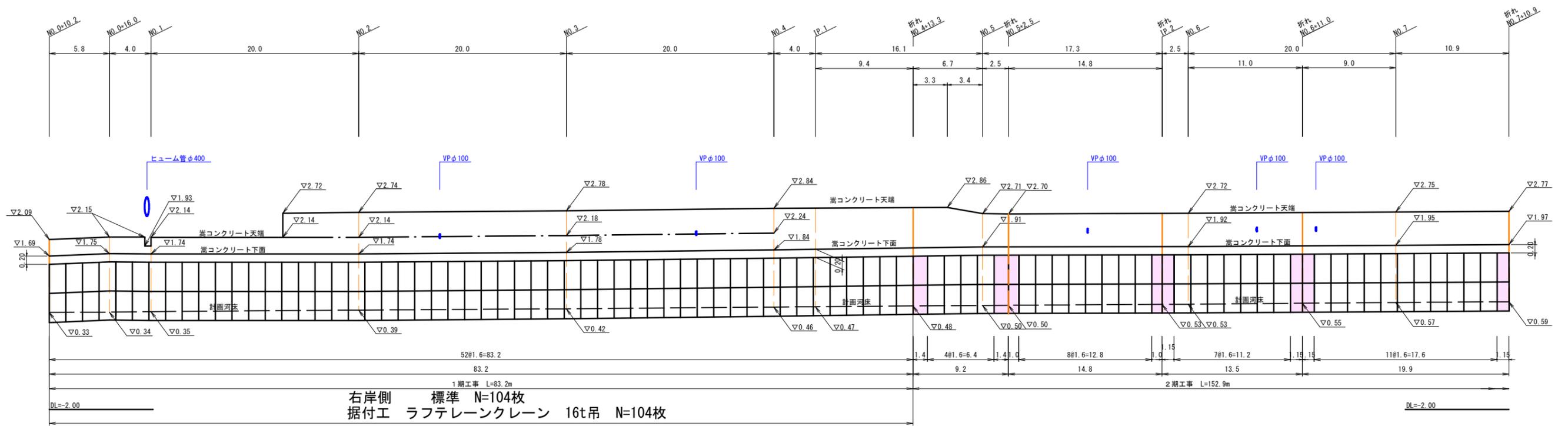
床止め工

S=1:30



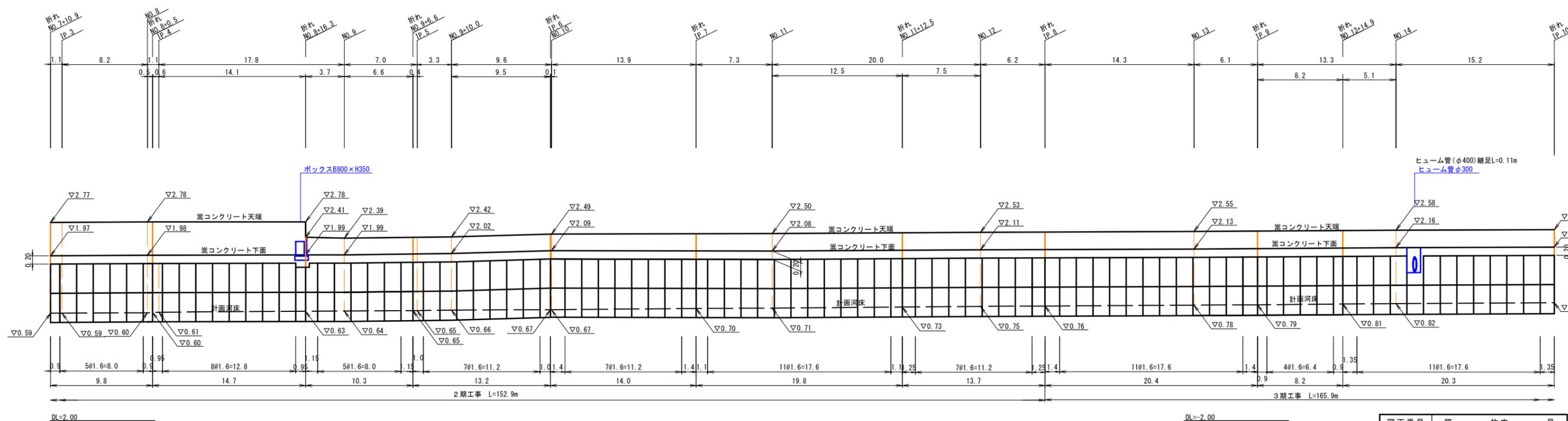
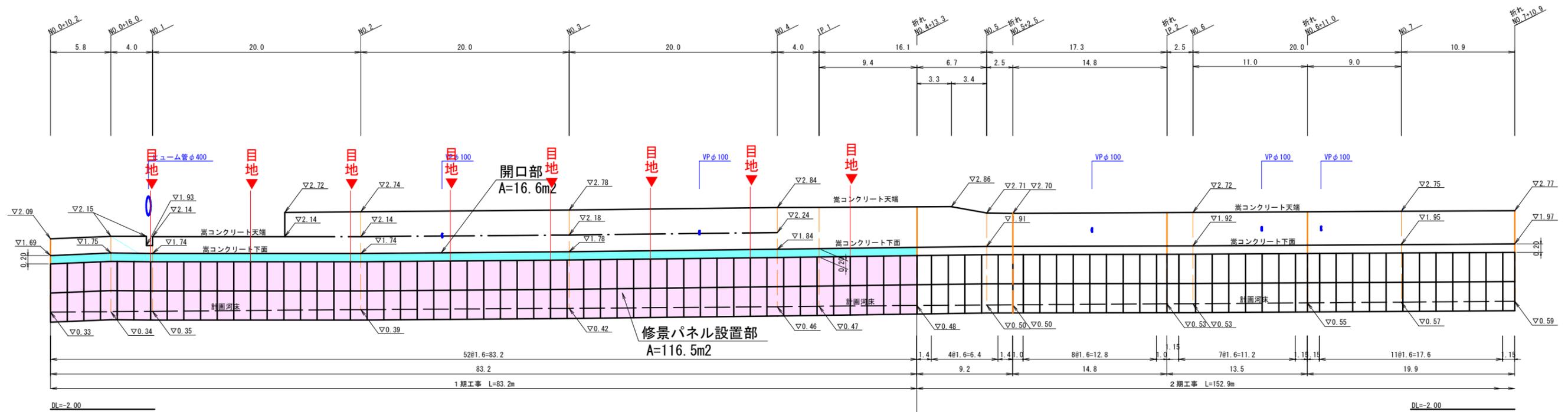
床堀=2.1 × 3.8=8.0m³
埋戻=1.3 × 3.8=4.9m³

修景パネル展開図(右岸) (1/3) HS=1:200 VS=1:50
 NO. 0+10.2~IP. 10 (NO. 14+15.18)

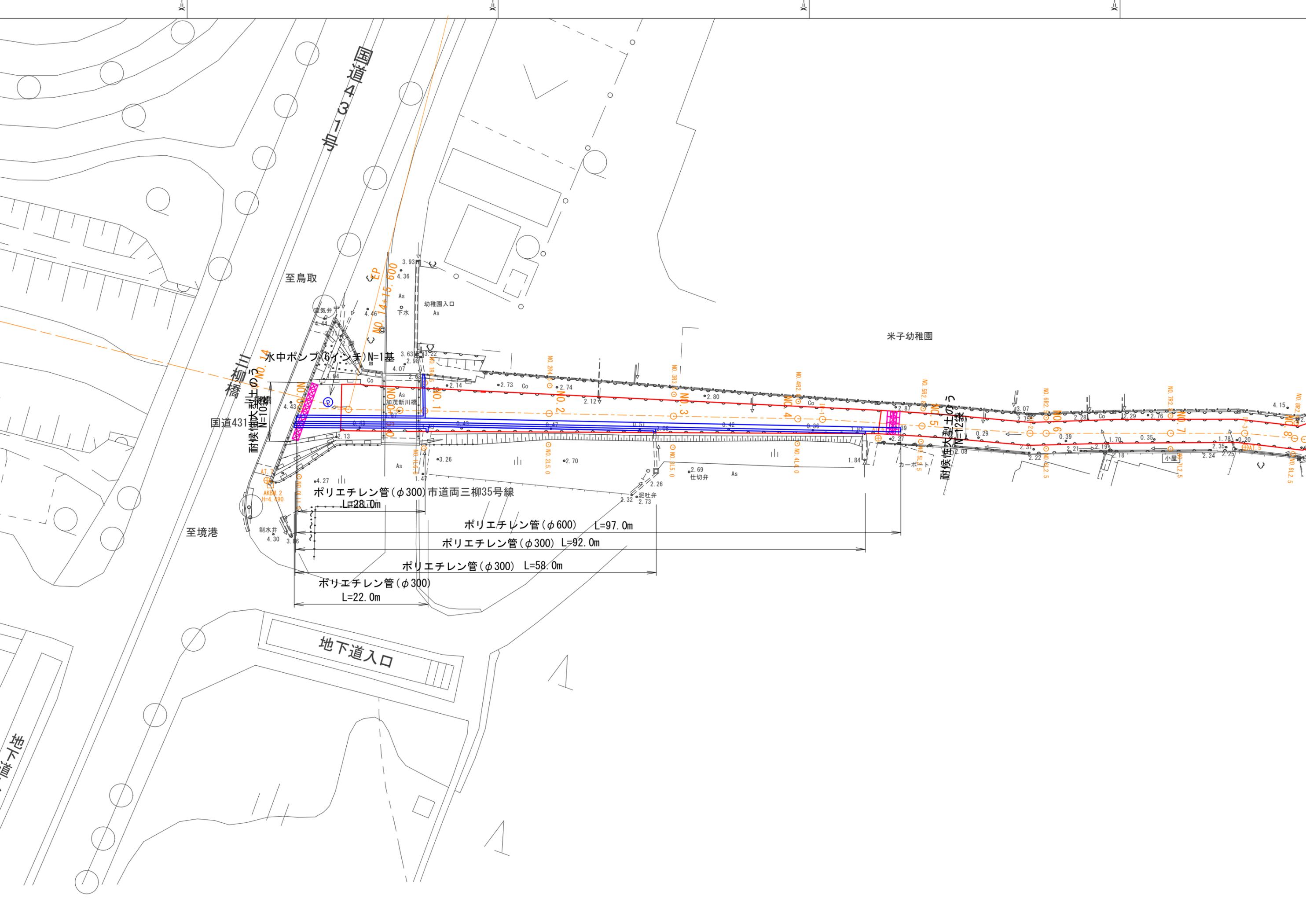


図面番号	第 枚内 号
図面名称	準用河川加茂新川改良工事 修景パネル数量(右岸) (1/2)
縮尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

修景パネル展開図(右岸) (1/3) HS=1:200 VS=1:50
 NO. 0+10.2~IP. 10 (NO. 14+15.18)



図面番号	第 枚内 号
図面名称	準用河川加茂新川改良工事 修景パネル数量(右岸) (2/2)
縮尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	



至鳥取

米子幼稚園

国道431

至境港

地下道入口

水中ポンプ (6インチ) N=1基

幼稚園入口

ポリエチレン管 (φ600) L=97.0m

ポリエチレン管 (φ300) L=92.0m

ポリエチレン管 (φ300) L=58.0m

ポリエチレン管 (φ300)
L=22.0m

ポリエチレン管 (φ300) 市道両三柳35号線
L=28.0m

加茂新川橋

仕切弁

泥吐弁

耐震型止り弁

耐震型止り弁

空気弁

As

As

Co

As

As

Co

As

As

Co

As

As

Co

As

As

Co

As

As

Co

As

As

Co

As

As

Co

As

As

Co

As

As

Co

As

As

Co

As

As

Co

As

As

Co

As

As

Co

As

As

Co

As

Co

As

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
築堤・護岸 (左岸)			一式			Y1A01 (レベル1)
河川土工			一式			Y1A0101 (レベル2)
掘削工			一式			Y1A010101 (レベル3)
河床等掘削			m3			Y1A01010103 (レベル4)
河床等掘削	40		m3			SPK22040185 0 A=1 単第0-0001 表 050610
盛土工			一式			Y1A010103 (レベル3)
路床盛土			m3			Y1A01010302 (レベル4)
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	20		m3			SPK22040005 0 A=2 単第0-0002 表 050610

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
再生クラッシャーラン RC-40	20	m3			TTPC00008 0 050610
残土処理工		一式			Y1A010108 (レベル3)
土砂等運搬		m3			Y1A01010802 (レベル4)
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離27.0km以下(17.0km超)	60	m3			SPK22040002 0 A=2, B=5, C=1, D=2, F=62 単第0-0003 表 050610
残土等処分		m3			Y1A01010803 (レベル4)
投棄料	1	一式			#0041 C=投棄料
建設残土処分料 地山 小倉興産	60	m 3			TTV0060 0 050610
護岸工		一式			Y1A0108 (レベル2)
作業土工		一式			Y1A010801 (レベル3)

本工事費 内訳書

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
床掘り									Y1A01080102 (レベル4)	
				m3						
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	20			m3					SPK22040015 0 A=1, B=5, E=1 単第0-0004 表	050610
埋戻し									Y1A01080103 (レベル4)	
				m3						
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	5			m3					SPK22040020 0 A=5, B=1, D=1 単第0-0005 表	050610
修景パネル工									Y3999 (レベル3)	
				一式						
修景パネル									Y4999 (レベル4)	
				m						
修景パネル (左岸)	84			m					VSP001 0 単第0-0006 表	050610
充填コンクリート工									Y4999 (レベル4)	
				一式						
充填コンクリート工 (左岸)	1			一式					VJC001 0 単第0-0010 表	050610

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運搬処理工		一式			Y4999 (レベル4)
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離1.6km以下	0.3	m3			SPK22040142 0 A=2, B=1, C=1, D=7, E=1 単第0-0014 表 050610
投棄料	1	一式			#0041 C=投棄料
Co処分費 有筋 有大成商事	1	t			TTV0440 0 050610
排水工					Y3999 (レベル3)
地下排水工		m			Y4999 (レベル4)
地下排水工	88	m			VCH150 0 単第0-0015 表 050610
底張工					Y3999 (レベル3)
底張コンクリート		m3			Y4999 (レベル4)

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	49	m3			SPK22040144 0 A=1, B=1, C=2, E=1, F=2, G=2, J=1, K=1 単第0-0017 表 050610
目地板 瀝青繊維質目地板t=20mm	5	m2			SPK22040114 0 A=6 単第0-0018 表 050610
均しコンクリート		m 3			Y1A01080402 (レベル4)
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	24	m3			SPK22040144 0 A=1, B=1, C=2, E=1, F=2, G=2, J=1, K=1 単第0-0017 表 050610
排水工		箇所			Y4999 (レベル4)
排水工	17	箇所			VHK300 0 単第0-0019 表 050610
床止め工					Y3999 (レベル3)
床止め工		m			Y4999 (レベル4)
床止め工	4	m			VYC001 0 単第0-0022 表 050610

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
仮設工									Y1A0115	(レベル2)
				一式						
仮設締切工									Y1A011501	(レベル3)
				一式						
土のう									Y1A01150111	(レベル4)
				袋						
大型土のう製作									S0821	0
									A=1, B=2	
	22			袋					単第0-0025	表 050610
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付BT4~4.5t積2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(2.0km超)									SPK22040408	0
									A=2, B=2, C=10	
	12			回					単第0-0027	表 050610
大型土のう設置・撤去 作業半径6m以下									S0822	0
									A=1, B=1	
	22			袋					単第0-0028	表 050610
水替工									Y1A011506	(レベル3)
				一式						
ポンプ排水									Y1A01150601	(レベル4)
				日						
ポンプ運転 排水量 40以上120未満 (m3/h) 常時排水									S1050031	0
									A=2, B=2	
	28			日					単第0-0030	表 050610

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮水路工		一式			Y1A011508 (レベル3)
暗渠排水管		m			Y1A01150803 (レベル4)
暗渠排水管 据付・撤去 波状管及び網状管 200～400mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm	200	m			SPK22040084 0 A=3, B=2, C=2, D=35, F=2, G=4, I=1 単第0-0033 表 050610
暗渠排水管 据付・撤去 波状管及び網状管 450～600mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径600mm	96	m			SPK22040084 0 A=3, B=2, C=3, D=40, F=2, G=4, I=1 単第0-0034 表 050610
交通管理工		一式			Y1A011521 (レベル3)
交通誘導警備員		人			Y1A01152101 (レベル4)
交通誘導警備員B	2	人			R0369 0 050610 1
築堤・護岸 (右岸)		一式			Y1A01 (レベル1)
河川土工		一式			Y1A0101 (レベル2)

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
掘削工									Y1A010101 (レベル3)	
				一式						
河床等掘削									Y1A01010103 (レベル4)	
				m3						
河床等掘削									SPK22040185 0 A=1	
	50			m3					単第0-0001 表	050610
盛土工									Y1A010103 (レベル3)	
				一式						
路床盛土									Y1A01010302 (レベル4)	
				m3						
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満									SPK22040005 0 A=2	
	3			m3					単第0-0002 表	050610
再生クラッシャーラン RC-40									TTPC00008 0	
	3			m3						050610
残土処理工									Y1A010108 (レベル3)	
				一式						
土砂等運搬									Y1A01010802 (レベル4)	
				m3						

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離27.0km以下(17.0km超)	50	m3			SPK22040002 0 A=2, B=5, C=1, D=2, F=62 単第0-0003 表 050610
残土等処分		m3			Y1A01010803 (レベル4)
投棄料	1	一式			#0041 C=投棄料
建設残土処分料 地山 (有)小倉興産	50	m 3			TTV0060 0 050610
護岸工		一式			Y1A0108 (レベル2)
作業土工		一式			Y1A010801 (レベル3)
床掘り		m3			Y1A01080102 (レベル4)
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	8	m3			SPK22040015 0 A=1, B=5, E=1 単第0-0004 表 050610
埋戻し		m3			Y1A01080103 (レベル4)

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	5	m ³			SPK22040020 0 A=5, B=1, D=1 単第0-0005 表 050610
修景パネル工		一式			Y3999 (レベル3)
修景パネル		m			Y4999 (レベル4)
修景パネル (右岸)	83	m			VSP002 0 単第0-0035 表 050610
充填コンクリート工		一式			Y4999 (レベル4)
充填コンクリート工 (右岸)	1	一式			VJC002 0 単第0-0036 表 050610
底張工					Y3999 (レベル3)
底張コンクリート		m ³			Y4999 (レベル4)
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	49	m ³			SPK22040144 0 A=1, B=1, C=2, E=1, F=2, G=2, J=1, K=1 単第0-0017 表 050610

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
目地板 瀝青繊維質目地板t=20mm	5	m2			SPK22040114 0 A=6 単第0-0018 表 050610
均しコンクリート		m 3			Y1A01080402 (レベル4)
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	24	m3			SPK22040144 0 A=1, B=1, C=2, E=1, F=2, G=2, J=1, K=1 単第0-0017 表 050610
床止め工					Y3999 (レベル3)
床止め工		m			Y4999 (レベル4)
床止め工	4	m			VYC001 0 単第0-0022 表 050610
付属施設工					Y2999 (レベル2)
付属施設工					Y3999 (レベル3)
タラップ					Y4999 (レベル4)

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
タラップ設置						VTP001 0
	1		基			単第0-0037 表 050610
構造物撤去工						Y1A0114 (レベル2)
			一式			
構造物撤去工						Y3999 (レベル3)
タラップ撤去						Y4999 (レベル4)
			基			
タラップ撤去						VTP002 0
	1		式			単第0-0038 表 050610
運搬処理工						Y1A011416 (レベル3)
			一式			
現場発生品運搬						Y1A01141603 (レベル4)
			回			
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2t吊 片道運搬距離2.0km以下	1		回			SPK22040408 0 A=1, B=1, C=1 単第0-0039 表 050610
スクラップ 鉄くず ヘビー H1						TTU0052 0
	0.02		t			050610 8

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
仮設工									Y1A0115	(レベル2)
				一式						
仮設締切工									Y1A011501	(レベル3)
				一式						
土のう									Y1A01150111	(レベル4)
				袋						
大型土のう設置・撤去 作業半径6m以下									S0822	0
				袋					A=2, B=1	
	22									単第0-0040 表 050610
水替工									Y1A011506	(レベル3)
				一式						
ポンプ排水									Y1A01150601	(レベル4)
				日						
ポンプ運転 排水量 40以上120未満 (m3/h) 常時排水									S1050031	0
				日					A=2, B=2	
	28									単第0-0030 表 050610
仮水路工									Y1A011508	(レベル3)
				一式						
暗渠排水管									Y1A01150803	(レベル4)
				m						

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
暗渠排水管 据付・撤去 波状管及び網状管 200～400mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm	200	m			SPK22040084 0 A=3, B=2, C=2, D=35, F=2, G=4, I=1 単第0-0033 表 050610
暗渠排水管 据付・撤去 波状管及び網状管 450～600mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径600mm	96	m			SPK22040084 0 A=3, B=2, C=3, D=40, F=2, G=4, I=1 単第0-0034 表 050610
暗渠排水管 据付・撤去 波状管及び網状管 450～600mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径600mm	1	m			SPK22040084 0 A=3, B=2, C=3, D=40, F=2, G=4, I=1 単第0-0034 表 050610
交通管理工		一式			Y1A011521 (レベル3)
交通誘導警備員		人			Y1A01152101 (レベル4)
交通誘導警備員B	2	人			R0369 0 050610 1
直接工事費					
現場環境改善費					Z0012
共通仮設費					

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
** 共通仮設費計 **										
** 純工事費 **										
現場管理費										
** 工事原価 **										
一般管理費率分										
契約保証費										
一般管理費計										
** 工事価格 **										
** 消費税相当額 **										

施工単価表

単第0-0001 表

1 m3 当り

SPK22040185

河床等掘削

機械構成比： 47.38% 労務構成比： 37.04% 材料構成比： 15.58% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 超ロングアーム型・排2 山積0.4/平積0.3m3	47.38%		バックホウ(クローラ型) 超ロングアーム型・排2 山積0.4/平積0.3m3		MTPC00151 MTPT00151
特殊運転手	37.04%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.58%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

単第0-0002 表

SPK22040005

1

m3 当り

路床盛土
 施工幅員2.5m以上4.0m未満
 機械構成比： 17.60%

労務構成比： 74.86%

材料構成比： 7.54%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	8.82%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)	8.78%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
特殊運転手	66.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	7.54%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

単第0-0003 表

SPK22040002

DID区間有り 距離27.0km以下(17.0km超)

1

m3 当り

土砂等運搬

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 25.82% 労務構成比: 62.21%

材料構成比: 11.97% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.82%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
一般運転手	62.21%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	11.97%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=62 距離27.0km以下(17.0km超)			B=5 バックハウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

単第0-0004 表

SPK22040015

1

m3 当り

床掘り

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 21.91%

労務構成比: 70.90%

材料構成比: 7.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	21.91%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
特殊運転手	38.51%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	7.19%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

単第0-0005 表

SPK22040020

上記以外(小規模)

1

m3 当り

埋戻し

土砂

機械構成比: 10.54%

労務構成比:

85.61%

材料構成比:

3.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.89%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ 質量60~80kg	0.65%		タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	17.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	3.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.61%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

単第0-0006 表

VSP001

84.1 m 当り

修景パネル
(左岸)

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
修景パネル 1600*700*70 標準	93	枚			W0011 見積
修景パネル 1600*700*70 短尺	12	枚			W0012 見積
修景パネル 1600*700*70 短尺+加工	2	枚			W0013 見積
プレート 6*250*250 ユニクロ	416	枚			W0021 見積
丸座 6*φ80 ユニクロ	416	枚			W0022 見積
ボルト M16*40(4.6) ユニクロ	1,664	本			W0023 見積
ワッシャー M16 ユニクロ	1,664	枚			W0024 見積
寸切ボルト M16*300(4.6) ユニクロ	416	本			W0025 見積
ナット M16 ユニクロ	416	個			W0026 見積
L型鋼材 L75*75*6-100 生地	416	本			W0027 見積
固定用クサビ 諸雑費に含む	214	個			W0028 見積
モルタル練 普通 混合比1:3	0.28	m3			SPK22040145 単第0-0007 表

施工単価表

単第0-0006 表

VSP001

84.1 m 当り

修景パネル
(左岸)

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
無収縮モルタル 1820kg/m3	509.6	kg			W0001 建設物価6-121
溝形鋼 100*50*5*7.5-540 生地	106	本			W0031 見積
等辺山形鋼 L75*75*6-50 生地	106	組			W0032 見積
据付工	107	枚			VSK001 単第0-0008 表 1
諸雑費	10	%			#01
*** 合計 ***	84.1	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0007 表

SPK22040145

混合比1:3

1

m3 当り

モルタル練
普通

機械構成比： 0.00%

労務構成比：

62.59%

材料構成比： 37.41%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	62.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
非計上 材料単価	24.56%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPCD0094 TTPT00063
非計上 材料単価	12.85%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=2 普通 C=2 機械費・労務費のみ(1日未満完了作業)			B=3 混合比1:3		

施工単価表

単第0-0008 表

1 枚 当り

VSK001

据付工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.125	人			RTPC00009
溶接工	0.125	人			RTPC00019
特殊作業員	0.25	人			RTPC00001
普通作業員	0.25	人			RTPC00002
ラフテレーンクレーン運転 16 t 吊	0.125	日			VRK016 単第0-0009 表
*** 単位当たり ***	1	枚			

施工単価表

単第0-0009 表

VRK016

1 日 当り

ラフテレーンクレーン運転
16t吊

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排1 16t吊	6	時間			M1040031 1
特殊運転手	1.25	人			RTPC00006 1
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	73.92	L			TTPC00013 1
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0010 表

VJC001

1 式 当り

充填コンクリート工
(左岸)

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	20.68	m3			SPK22040144 単第0-0011 表
型枠 一般型枠 小型構造物	17.4	m2			SPK22040146 単第0-0012 表
モルタル練 普通 混合比1:3	0.52	m3			SPK22040145 単第0-0007 表
無収縮モルタル 1820kg/m3	946.4	kg			W0001 建設物価6-121
目地板 瀝青繊維質目地板t=10mm	1.41	m2			SPK22040114 単第0-0013 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0011 表

1

m3 当り

SPK22040144

バックホウ(クレーン機能付)打設

コンクリート
小型構造物 18-8-40BB

機械構成比: 4.31% 労務構成比: 39.87% 材料構成比: 55.82% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 山積0.8m3	4.07%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	53.94%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	1.78%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

単第0-0011 表

SPK22040144

1

m3 当り

コンクリート
小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

機械構成比： 4.31% 労務構成比： 39.87% 材料構成比： 55.82% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0-0012 表

SPK22040146

1

m2 当り

小型構造物

型枠

一般型枠

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	45.15%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

SPK22040114

単第0-0013 表

1

m2 当り

目地板

瀝青纖維質目地板t=10mm

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 38.83%

材料構成比： 61.17%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	32.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
目地板 瀝青纖維質板 厚10mm	61.17%		瀝青纖維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 瀝青纖維質目地板t=10mm					

施工単価表

単第0-0014 表

SPK22040142

1

m3 当り

DID区間無し 運搬距離1.6km以下

標準単価:

殻運搬

Co(鉄筋)構造物とりこわし

機械構成比: 43.25% 労務構成比: 42.18%

材料構成比: 14.57% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	14.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 E=1	Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し -(全ての費用)		B=1 D=7	機械積込 運搬距離1.6km以下	

施工単価表

単第0-0015 表

VCH150

10 m 当り

地下排水工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水管 据付直管 50~150mm ポリエチレン吸水管 呼び径150mm	10	m			SPK22040084 単第0-0016 表
単粒度碎石 4号30-20	1.4	m ³			TTPCD0130
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0016 表

SPK22040084

1

m 当り

暗渠排水管
据付 直管 50~150mm

ポリエチレン吸水管 呼び径150mm

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 45.20%

材料構成比： 54.80%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	32.44%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
ポリエチレン吸水管(有孔・無孔) フィルターなし薄肉管 呼び径150mm	54.80%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0246 TTPT00188
建設物価6-389 積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50~150mm G=1 -			B=1 直管 D=6 ポリエチレン吸水管 呼び径150mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0-0017 表

1

m3 当り

SPK22040144

コンクリートポンプ車打設

コンクリート
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

機械構成比： 5.07% 労務構成比： 19.66% 材料構成比： 75.27% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	4.74%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.06%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	3.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	1.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	74.25%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	1.01%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

単第0-0017 表

SPK22040144

1

m3 当り

コンクリート
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

コンクリートポンプ車打設

機械構成比： 5.07% 労務構成比： 19.66% 材料構成比： 75.27% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB F=2 一般養生 J=1 -			B=1 コンクリートポンプ車打設 E=1 設計日打設量10m3以上100m3未満 G=2 圧送管延長距離60m以下 K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

SPK22040114

単第0-0018 表

1

m2 当り

目地板

瀝青纖維質目地板t=20mm

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 38.83%

材料構成比： 61.17%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	32.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
瀝青纖維質目地板 厚20mm	61.17%		瀝青纖維質目地板 厚さ10mm		TTPCD0150 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=6 瀝青纖維質目地板t=20mm					

施工単価表

単第0-0019 表

VHK300

1 箇所 当り

排水工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 撤去しない埋設型枠 床版部	0.3	m ²			SPK22040146 単第0-0020 表
単粒度砕石 4号30-20	0.02	m ³			TTPCD0130
吸出し防止材設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	0.16	m ²			SPK22040113 単第0-0021 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0020 表

SPK22040146

1

m2 当り

型枠

撤去しない埋設型枠

床版部

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 100.00%

材料構成比： 0.00%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	48.06%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	28.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 撤去しない埋設型枠 -(全ての費用)			B=6 床版部		

施工単価表

SPK22040113

単第0-0021 表

1

m2 当り

吸出し防止材設置

合織不織布 t=10mm 9.8kN/m

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 24.78% 材料構成比： 75.22% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	21.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.61%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
吸出防止材 厚10mm 1tf/m以上	75.22%		不織布(合織) 厚10mm,強度9.8kN/m		TTPC00048 TTPT00048
積算単価			積算単価		EP001
A=1 合織不織布 t=10mm 9.8kN/m					

施工単価表

単第0-0023 表

1

m3 当り

SPK22040067

一般養生

コンクリート(場所打擁壁)

18-8-40BB

機械構成比: 3.38% 労務構成比: 15.33% 材料構成比: 81.29% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	3.32%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	7.46%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	1.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	80.73%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.55%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

単第0-0023 表

SPK22040067

1

m3 当り

コンクリート(場所打擁壁)

18-8-40BB

一般養生

機械構成比: 3.38%

労務構成比:

15.33%

材料構成比: 81.29%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 D=1 18-8-40BB 圧送管延長距離延長無し			C=1 E=1 一般養生 -		

施工単価表

単第0-0024 表

SPK22040146

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

型枠

一般型枠

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 100.00%

材料構成比： 0.00%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

1

m2 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	47.44%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	24.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

単第0-0025 表

S0821

10 袋 当り

大型土のう製作

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.161	人			RTPC00009
特殊作業員	0.161	人			RTPC00001
普通作業員	0.161	人			RTPC00002
耐候性大型土のう袋	10	枚			F000000001 建設物価6-183
仮置土 内浜処理場	10	m ³			F000000002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m ³ 低騒音3次	0.161	日			S9035 単第0-0026 表
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 【F】大型土のう(袋)			B=2	【F】土砂(m ³)	
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
普通作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
バックホウ運転 = 10 / D = 10 / 62 = 0.161 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

単第0-0026 表

S9035

1 日 当り

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	112.00	L			TTPC00013
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 山積0.8m3	1.44	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 C=1	クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次 運転労務数量(人/日)		B=112 D=1.44	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

単第0-0027 表

SPK22040408

1

回 当り

現場発生品・支給品運搬

クレーン装置付BT4~4.5t積2.9t吊

片道運搬距離5.0km以下(2.0km超)

機械構成比： 18.36% 労務構成比： 75.63%

材料構成比： 6.01%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4~4.5t積吊能力2.9t	18.36%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4~4.5t積吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
特殊運転手	38.41%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	37.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	6.01%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 クレーン装置付BT4~4.5t積2.9t吊 C=10 1回当り平均積載質量2.6t超2.95t以下			B=2 片道運搬距離5.0km以下(2.0km超)		

施工単価表

単第0-0028 表

S0822

10 袋 当り

大型土のう設置・撤去
作業半径6m以下

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.116	人			RTPC00009
特殊作業員	0.116	人			RTPC00001
普通作業員	0.116	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.116	日			S9035 単第0-0029 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 設置			B=1	作業半径6m以下	
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
普通作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
バックホウ運転 = 10 / D = 10 / 86 = 0.116 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

単第0-0029 表

S9035

1 日 当り

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	88.00	L			TTPC00013
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 山積0.8m3	1.36	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 C=1	クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次 運転労務数量(人/日)		B=88 D=1.36	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

単第0-0030 表

S1050031

1 日 当り

ポンプ運転
排水量 40以上120未満 (m3/h)

常時排水

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.170	人			RTPC00001 9
建設用ポンプ(水中ポンプ)運転 口径200mm, 揚程15m 15.0kw	1.000	日			S9000045 単第0-0031 表 9
機-16_発動発電機運転 ディーゼル35kVA 排出ガス対策型2次基準	1.000	日			S9469 単第0-0032 表 9
諸雑費	1	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 排水量 40以上120未満 (m3/h)			B=2 常時排水		

施工単価表

単第0-0032 表

1 日 当り

機-16_発動発電機運転
ディーゼル35kVA

S9469
排出ガス対策型2次基準

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	115.00	L			TTPC00013
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 定格容量35kVA 排出ガス対策型 (第1,2次基準値)	1.10	供用日			KR020015
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=7 ディーゼル35kVA C=1.1 機械賃料数量(供用日/日)			B=115 燃料消費量(L/日) D=3 排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

単第0-0033 表

1

m 当り

SPK22040084

シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm

暗渠排水管

据付・撤去 波状管及び網状管 200～400mm

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 10.14%

材料構成比： 89.86%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	7.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
暗渠排水管(波状管) 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造) 建設物価6-388	89.86%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPC00191 TTPT00191
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm F=2 継手材料費不要 I=1 -(全ての費用)			B=2 波状管及び網状管 D=35 シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm G=4 期間3～6ヶ月未満(損料率0.55)		

施工単価表

単第0-0034 表

1

m 当り

SPK22040084

シングル 合成樹脂排水材 呼び径600mm

暗渠排水管

据付・撤去 波状管及び網状管 450～600mm

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 6.71%

材料構成比： 93.29%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	4.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
暗渠排水管(波状管) 呼び径600mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造) 建設物価6-388	93.29%		暗渠排水管 波状管 呼び径500mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPCD0276 TTPT00192
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=3 450～600mm F=2 継手材料費不要 I=1 -(全ての費用)			B=2 波状管及び網状管 D=40 シングル 合成樹脂排水材 呼び径600mm G=4 期間3～6ヶ月未満(損料率0.55)		

施工単価表

単第0-0035 表

VSP002

83.2 m 当り

修景パネル
(右岸)

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
修景パネル 1600*700*70 標準	104	枚			W0011 見積
プレート 6*250*250 ユニクロ	416	枚			W0021 見積
丸座 6*φ80 ユニクロ	416	枚			W0022 見積
ボルト M16*40(4.6) ユニクロ	1,664	本			W0023 見積
ワッシャー M16 ユニクロ	1,664	枚			W0024 見積
寸切ボルト M16*300(4.6) ユニクロ	416	本			W0025 見積
ナット M16 ユニクロ	416	個			W0026 見積
L型鋼材 L75*75*6-100 生地	416	本			W0027 見積
固定用クサビ 諸雑費に含む	208	個			W0028 見積
モルタル練 普通 混合比1:3	0.28	m ³			SPK22040145 単第0-0007 表
無収縮モルタル 1820kg/m ³	509.6	kg			W0001 建設物価6-121
溝形鋼 100*50*5*7.5-540 生地	104	本			W0031 見積

施工単価表

単第0-0036 表

VJC002

1 式 当り

充填コンクリート工
(右岸)

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	20.63	m3			SPK22040144 単第0-0011 表
型枠 一般型枠 小型構造物	16.6	m2			SPK22040146 単第0-0012 表
モルタル練 普通 混合比1:3	0.50	m3			SPK22040145 単第0-0007 表
無収縮モルタル 1820kg/m3	910	kg			W0001 建設物価6-121
目地板 瀝青繊維質目地板t=10mm	1.41	m2			SPK22040114 単第0-0013 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0039 表

1

回 当り

現場発生品・支給品運搬

SPK22040408

片道運搬距離2.0km以下

クレーン装置付BT2t積2t吊

機械構成比： 12.65% 労務構成比： 82.54%

材料構成比： 4.81% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.0t	12.65%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.0t		MTPC00020 MTPT00020
特殊運転手	41.68%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	40.86%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	4.81%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t積2t吊 C=1 1回当り平均積載質量0.1t以下			B=1 片道運搬距離2.0km以下		

施工単価表

単第0-0040 表

S0822

10 袋 当り

大型土のう設置・撤去
作業半径6m以下

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.069	人			RTPC00009
特殊作業員	0.069	人			RTPC00001
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.069	日			S9035 単第0-0041 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 撤去			B=1	作業半径6m以下	
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 144 = 0.069 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 144 = 0.069 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ運転 = 10 / D = 10 / 144 = 0.069 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

単第0-0041 表

S9035

1 日 当り

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	74.00	L			TTPC00013
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 山積0.8m3	1.26	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 C=1	クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次 運転労務数量(人/日)		B=74 D=1.26	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	